

おめでとう



にゅうかへおめでとう



議会だより

第165号

2021.5

令和3年度 入学式
安田町立安田小学校 令和3年4月7日

令和3年3月定例会

令和3年1月・2月臨時会

3月9日開会。条例改正、指定管理者の指定、補正予算、令和3年度当初予算等、18議案を審議、一般質問を行い、12日に閉会した。

一般質問

Q 保険料水準統一の協議をどう進めるか
A 必要な施策や意見を提案していく



佐竹議員

問 私たちが加入している国保は、近年急速な少子高齢化と過疎化など大きな環境変化に直面している中、将来にわたり医療保険制度を持続可能なものとするため、国は市町村運営から都道府県が財政運営の役割を担うこととした。ところが国保税は全国均一ではなく市町村が独自で決めている

ため、同じ年収金額でありながら保険料が異なり不公平感が生まれている。高知県は昨年12月「市町村ごとにばらつきがある保険料水準の統一に向けた議論」を令和3年度から市町村と始めるとの方針を示した。

保険料水準の県下統一は個々の被保険者負担の増額または減額に関わる問題であり、以下について問う。

(1) 保険料水準の統一を県とどう対応協議するのか。

(2) 新型コロナウイルス感染症が広がる中、医療費の動向と被保険者の高齢化など、

本町国保の財政運営の健全化をどう図っていくのか。



町田町民生活課長

答 (1) 県は昨年、第2期国民健康保険運営方針を策定しており、本年4月から保険料水準の統一に向けた議論が開始されることとなり、本町としては協議の中で、県及び他の市町村と協調しながら、国保の持続可能性及び被保険者間の公平性を確保するために必要な施策や意見を提案していく。

(2) 財政健全化とは、保険制度において保険料負担と保険給付費が均衡していることが一つの定義となるが、本町は制度改正を受けた中でも財政状況は改善の兆しがみられず、今後、国保税の見直し等を検討せざるを得ない状況となっており、県への納付金の抑制、また

医療費抑制のために保健事業の充実強化を図っていく必要がある。更に、高知県全体の医療費も抑制していく必要があることから、保健事業については町独自で強化する必要があると同時に、県内34市町村が協調性ををもって取り組んでいく必要がある。

要がある。

今後においても、新型コロナウイルス感染症の感染状況に注視しながら、健康に関する情報提供や受診勧奨等を実施するなど、創意工夫のもと強化推進を図っていく。



保険料統一に向けた議論が始まる

条例改正

◆安田町課等設置条例の一部改正◆

内容

安田川アユおどる清流
キャンプ場を観光振興施策
と一体的に管理運営を行う

ため、担当事務を経済建設課から地域創生課へ移管するもの。

また、町民生活課の担当事務の老人保健事業等に関する事項の内容が後期高齢者医療制度に移行していることから整理するもの。

審議結果…全員賛成(可決)



観光振興施策が移管される

◆安田町附属機関設置条例の一部改正◆

内容

地域住民や保護者等が主体的に学校運営に参画することができ、学校運営協議会を執行機関の附属機関として追加するもの。



学校運営委員会が設置される

問 委員の任期が1年の理由は。また、委員の中の関係行政機関に教育長は含まれるのか。

答 教職員の人事が1年ごとのため、任期は1年としている。また、教育長は委員としては含まれない。

審議結果…全員賛成(可決)

指定管理者の指定

◆安田川遊漁センターの指定管理者の指定◆

◆安田町水産業機能施設の指定管理者の指定◆

◆安田町農産物加工施設「友菜館」の指定管理者の指定◆

内容

安田川遊漁センターほか2施設の指定期間が終了するため、指定管理者を次のとおり指定するもので、指定期間は令和8年3月31日までの5年間とする。

○安田川遊漁センター

安田川漁業協同組合

代表理事組合長 吉川照彦

○安田町水産業機能施設

高知県漁業協同組合

代表理事組合長 奥本健也

○安田町農産物加工施設「友菜館」

高知県農業協同組合

代表理事組合長 秦泉寺雅一



安田川遊漁センター

問 安田町水産業機能施設は、組合員が減少しているものの、職員の配置など十分な管理・指導ができていないと感じるが、今後どのような考え方をもって管理していくのか。

答 職員は、田野町支所より必要に応じて派遣されて

おり、市場の開催及び最低限の施設管理や運営は行われているが、今後も適宜指導を行う。

審議結果…3件とも全員賛成

(可決)



安田町地域食材提供施設

◆安田町地域食材提供施設の指定管理者の指定◆

内容

現指定管理者の指定期間を、令和3年3月末をもって取り消すことに伴い、公募・選定を行った結果「株式会社西高宣」代表取締役西高宣一

を指定するもの。

同社は、愛媛県や福岡県で複数の店舗を10年間展開しており、起業当初から地産地消、特に野菜を中心とした飲食の提供をコンセプトとしている。

指定期間は、コロナ禍により飲食業の先行が見通せ

ない状況等を考慮し、令和6年3月31日までの3年間とする。

審議結果…全員賛成(可決)

契約締結変更

◆安田川アユおどる清流キャンプ場(管理棟)整備工事◆

内容

資材運搬方法を変更したことに伴い、請負金額の減額を行い、既定の契約金額を35万2千円減額し、1億2007万6千円とするもの。

審議結果…全員賛成(可決)

権利の放棄

◆権利の放棄(水道使用料債権)◆

内容

地方自治法の規定に基づき、私債権である水道使用料の未収金の権利を放棄す

るもの。

本債権は、債務者が既に死亡し、相続人も存在しないことから、徴収が不可能であると判断したため。

問 債務者の財産等から回収することはできなかったのか。

答 水道使用料は私債権であり、強制執行権等がないため、債権放棄となった。

審議結果…全員賛成（可決）

補正予算

◆令和2年度町一般会計及び特別4会計（国保・後期高齢者・簡水・土地開発）補正予算◆

内 容

◎一般会計（第7号）

年度末における決算見込みによる追加及び更正、不用額の整理を行うもの。

補正の主な内容

○旧中山小中学校校舍改修

工事及び監理費の追加

1億3180万円

○ソーラーパネル等設置、移住支援、まちづくり推進事業等補助金の減額

450万円

○町社会福祉協議会への補助金の減額

309万円

○集出荷施設整備、新規就農支援、次期作支援、燃料タンク対策等、農業振興補助交付金の減額

1186万円

○協働の森づくり、森林経営管理意向調査、鳥獣被害対策事業補助金等、森林振興費の減額

814万円

○沈没船撤去工事の追加

170万円

○商工等事業継続緊急支援金の減額

405万円

○ゆずと林鉄日本遺産協議会負担金の減額

443万円

○町道測量設計、橋梁点検等、新設改良委託料の増額

2065万円

○町道改良等工事費の減額

5800万円

○町道用地取得及び物件補償費の追加

2406万円

○津波避難誘導灯整備工事費の減額

240万円

○住宅・建築物耐震化等補助金の減額

1235万円

など

総額1億420万円減額

補正後の予算総額

44億5980万円

◎国保会計（第3号）

○療養給付費及び高額療養費の減額

補正後の予算総額

4億5747万円

◎後期高齢会計（第1号）

○一部事務組合への負担金の減額

補正後の予算総額

5012万円

◎簡水会計（第2号）

○安田地区施設測量設計・工事費、量水器取替工事費等の減額

補正後の予算総額

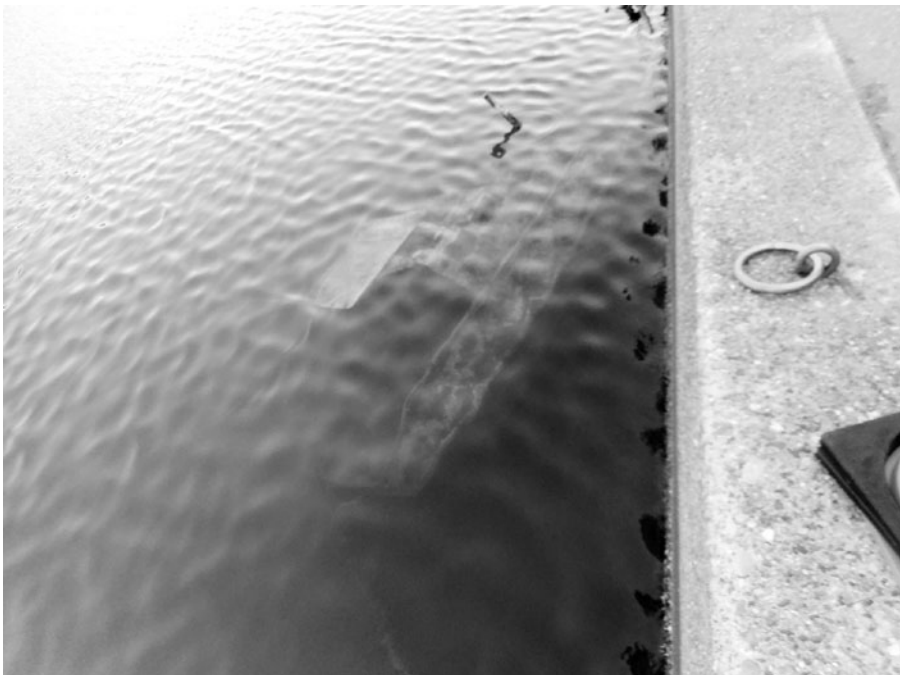
1億8568万円

◎土地開発会計（第2号）

○事業用地先行取得費の減額

補正後の予算総額

340万円



安田漁港内での沈没船

質 疑

問 津波避難誘導灯整備工事費不用額が減額されているが、避難路整備に使えないか。

答 避難誘導灯整備工事費であり、避難路整備には使えない。

問 国保の療養給付費が下がっているが、国保税や一般会計からの補てんは変わらないのか。

答 現在の制度は、県が共同保険者となり県内34市町村が一体となって運営しており、納付額は県が決定し請求されるため、町の療養給付費の変動には直ちに反映されない。

審議結果…5件とも全員賛成
(可決)

令和3年度予算総額 38億9820万円
(前年度対比12.4%減) を可決

一般会計 31億6400万円

特別会計 7億3420万円

当初予算審議

◆ 令和3年度町一般会計及び特別4会計(国保・後期高齢・簡水・土地開発)予算◆

内 容

○旧中山小中学校校舎改修事業

1億9294万円

○路線バス利用促進及び地域公共交通・コミュニティバス運行支援

1245万円

○あったかふれあいセンター事業

3357万円

○園芸用ハウス整備補助、新規就農希望者への研修及び新規就農者への経営支援

2878万円

○森林経営の意向調査等

512万円

○基幹町道改良工事

3億4100万円

○津波避難誘導灯整備、住宅耐震化等南海トラフ地

震対策事業

1797万円

○安田さくら園の運営管理

1414万円

○学習支援員の配置

893万円

○国保・後期高齢者・介護の各保険事業

6億712万円

○安田簡易水道施設整備

1億3084万円

など

質 疑

問 旧中山小中学校校舎改修事業に対する執行部の体制は。

答 工事は中山支所主体となるが、工期及び各種届出



改修工事が計画されている旧中山中学校校舎

事業者の誘致、管理運営体制の決定など時間的に厳しいため、各課とも連携をして進めていく。

問 路線バス利用促進事業のＩＣカード「ですか」を利用する定額運行サービス事業は、利用者数が不明確

な中での予算額となるが、その根拠は。

答 コミュニティバスの運行区域に該当しない方が高知東部交通の路線バスを最寄りのバス停から田野駅まで利用した額から算出している。

問 サザンヒルズ桜坂分譲地の工事費が計上されてないが、今後の予定は。

答 令和2年度で測量を行い、数億の工事費が試算されたため、財政状況から当初予算では見送った。今後は、分割しての造成も検討する。

問 自治組織等の育成・機能強化のため、地域に町職員を配置する事業の具体的な取り組みは。

答 配置職員が地域に合わせた提言や事業サポート、書類の作成等への助言を行い、地域課題に取り組む。

問 柔軟な発想力を持つ小中学生のまちづくり等への意見・提言を町の施策に活かす取り組みは、将来を担う人材育成の一助となり、継続した取り組みが必要と考えるが。

答 小中学生がまちづくりについて学習し、提案した中で、できることを実現することにより、まちづくりへの意識を深め人材育成に

つなげていく趣旨の事業であり、令和3年度についても予算計上している。

問 滞納の徴収の状況は。

答 公正公平の立場から徴収に努め、悪質滞納者については、安芸租税債権管理機構に移管して対応し、今

後も滞納額の圧縮に努める。

問 森林環境譲与税の活用内容は。

答 地籍調査を基に山林所有者の意向調査を行い、希望に沿う形で検討していく。また、水源涵養も考えながら、山林の団地化など一定



小学生によるまちづくへの提言



安芸租税債権管理機構



情報発信にも期待される唐浜休憩所

の規模での委託管理も検討する。

問 キャンプ場や公園など観光振興対策の一元化が図られる中、観光施策や交流人口拡大などの取り組みをどう関連付け、推進していくのか。

答 町イメージキャラクター・安田朗や日本遺産などの地域資源を活かし、人々呼び込む観光・産業振興につながる施策を推進していく。

問 地域福祉計画の策定までの工程は。

答 令和3年度が第2期の最終年度となり、課題の整理と抽出をし、重点施策や数値目標の検討と同時に、住民へのアンケートや福祉団体へのヒアリングを行い、素案を策定し※パブリックコメントを行う。

問 町道上ミ本町2号線の計画内容は。

答 令和2年度に測量、3年度は国の補助決定があり次第、用地買収・補償を行うが、JAの移転解体には1年近く要することから事前に打ち合わせを行い、工事・開通は4年度中を計画している。

本路線は、地域福祉の向上が図られることからスピード感をもって取り組んでいく。

問 コロナ禍での教育行政の推進をどうするのか。

答 令和2年に策定した「教育振興基本計画」を着実に進めていくが、出口の見えないコロナ禍では、変更もあり得る。

問 条例整備を含めて基金の運用を検討してはどうか。

答 未活用の基金がいくつかあるため、3年度中には条例の改正も視野に入れた検討を進めていきたい。

討論(省略)

賛成 上総 博議員

審議結果…5件とも全員賛成(可決)

※パブリックコメントとは、

政策の素案について公表し、意見等を募集して提出された意見などを考慮し、政策等を決定していくとともに、寄せられた意見とそれに対する考え方を公表する制度。

第1回臨時会

令和3年1月18日開会、契約締結変更、一般会計補正予算を審議し、同日閉会した。

契約締結変更

◆安田町新庁舎建設事業◆

内容

工事監理業務の追加や基礎工事に用いた鋼管杭の増強と太陽光パネルの増設、敷地東側のコンクリートブロック塀や石垣の補強などにより、契約金額を1億5100万円追加し、15億5252万円とするもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆令和元年度安田町防災行政無線線デジタルシステム(同報系)整備工事◆

内容

電波送信出力を低減した



町道小野山線道路整備工事

ため、屋外拡声子局等の外部アンテナをより受信感度の高い仕様に変更したことにより契約金額を330万円増加し、4億1033万円とするもの。

審議結果…全員賛成(可決)

◆令和元年度町道小野山線道路整備工事(明許)◆

内容

現場発生土が盛土材に適さず、搬入土の対応に、また、排水構造物・防護柵を追加し、排水機能向上及び安全対策を図るため、契約金額

を522万円追加し、5825万円とするもの。

審議結果…全員賛成(可決)

補正予算

◆令和2年度町一般会計補正予算(第6号)◆

内容

当面、その執行に緊急を要する事項について、追加の措置をするもの。

補正の主な内容

○旧中山小中学校校舎の改修に係る実施設計委託等の追加

1010万円

補正後の予算総額

45億6400万円

審議結果…全員賛成(可決)

第2回臨時会

令和3年2月10日開会、指定管理者の指定を審議し、同日閉会した。

指定管理者の指定

◆安田川アユおどる清流キャンプ場の指定管理者の指定◆

内容

地域活性化の拠点施設として再整備を進めている安田川アユおどる清流キャンプ場の指定管理者を指定するもの。

候補者選定は、再整備の完成とあわせ、速やかに施設のオープンができ、管理者のノウハウを活かした運営管理を行うため、広く公募を行った結果「㈲ダディーズオピニオン代表取締役田中ケン」の1件であった。

同社は、本町の自然環境を活かした施設運営とあわせ、地域生産者等と連携し、

安田町のファンづくりを目指しており、また、アウトドアメーカー最大のコーラルマンジャパンとアドバイザリー契約も締結していることから、連携が実現すれば、全国の新規顧客獲得も大いに期待できる。

指定期間は令和8年3月31日までの5年間とする。

審議結果…全員賛成(可決)

—：議長

[illegible]

賛 否 表 (令和3年1月臨時会)

○：賛成

●：反対

欠：欠席

—：議長

議 案 名	内川 一則	中島 瑞夫	小松 延茂	豊永土佐太郎	佐竹 正利	黒岩 円	田之上 健太	太田 賢三	上総 博	小松 憲次	可 否
契約締結変更（安田町新庁舎建設事業）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
契約締結変更（安田町防災行政無線デジタルシステム（同報系）整備工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
契約締結変更（町道小野山線道路整備工事（明許））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
令和2年度町一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

賛 否 表 (令和3年2月臨時会)

○：賛成

●：反対

欠：欠席

—：議長

議 案 名	内川 一則	中島 瑞夫	小松 延茂	豊永土佐太郎	佐竹 正利	黒岩 円	田之上 健太	太田 賢三	上総 博	小松 憲次	可 否
安田川アユおどる清流キャンプ場の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

議会を傍聴してみませんか

議会は公開が原則です

皆さんお気軽においでください

* 次回の定例会は、6月上旬にひらかれます。

議会のつぎ

— 2 月 —

1日〓新庁舎全面開庁セレモニー

5日〓議員協議会

10日〓議会広報編集委員会

18日〓中芸広域連合議会議員勉強会
(田野町)

24日〓総務教育常任委員会

25日〓産業厚生常任委員会

26日〓第1回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会(安芸市)

27日〓高知東部自動車道高知南国道路全線開通式(高知市)

高知県町村議会議長会第72回定期総会(高知市)

高知県町村長・町村議会議長大会(高知市)

— 3 月 —

3日〓議員協議会

4日〓安田川河川沿い清掃

5日〓議会運営委員会

中芸広域連合による第8期
介護事業計画説明会

12日〓議会広報編集委員会

13日〓安田中学校卒業式

ごめん・なはり線新駅「あ
き総合病院前」開業式典
(安芸市)18日〓第1回中芸広域連合議会定例会
(田野町)

23日〓安田小学校卒業式

25日〓第1回ごめん・なはり線活性化協議会総会(安芸市)

29日〓第1回安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会
定例会(奈半利町)

— 4 月 —

7日〓安田中学校入学式
安田小学校入学式

議会広報編集委員会

16日〓議会広報編集委員会

20日〓北川村「モネの庭」マルモツ
タン20周年記念式典
(北川村)

22日〓議会広報編集委員会

編集後記

春の大型連休で桜といえば、青森県弘前市の『弘前さくらまつり』が特に有名だ。弘前公園外堀の花筏が『死ぬまでに行きたい!世界の絶景』に選ばれている。

だが、高知県にも春の大型連休の頃に見ごろとなる桜の名所があった。昭和50年頃に高知新聞で取り上げられていた『西熊溪谷の山桜』である。「西日本一の山桜の群生」と聞いた覚えがあるが、今では山桜はあまりないようだ。

森林環境譲与税があり、森林整

備のため国より譲与される。スギやヒノキでの採算が取れない今、これを使って山一つを見渡す限り山桜を中心にブナやカエデの植林地にしよう。

〈災害の防止や水源涵養のための荒廃人工林整備〉といえ、譲与税創設の趣旨には合っていると思うのだが、山林所有者にはメリットは見込めず、話が進められないだろう。

(編集委員 豊永)



議会広報発行人

議長 小松 憲次

議会広報編集委員会

委員長	田之上 健太
副委員長	内川 一則
委員	小松 延茂
委員	豊永 土佐太郎
委員	黒岩 円

各常任委員会の所管事項調査

総務教育・産業厚生両常任委員会は、このほど所管事項調査を行い、その結果を次のとおり議長に報告した。

総務教育常任委員会

日時 令和3年2月24日

調査事項

①令和2年度総務課・地域創生課・

教育委員会的主要事業実

施状況について

②その他

の活用により、更に住民への周知を図ること。

産業厚生常任委員会

日時 令和3年2月25日

調査事項

①令和2年度町民生活課・経済建

設課の主要事業実施状

況について

②その他

知を行うとともに、医療機関に対し協力要請を強く行うこと。

経過

総務課、地域創生課、教育委員会から資料に基づき説明を受け、協議の結果、次のとおりまとめた。

調査結果

◎旧中山小中学校校舎改修事業については、交流・関係人口の増加も見込まれ、地域活性化の推進が期待される事業であるが、事業内容を広報誌等



総務教育常任委員会の所管調査

経過

町民生活課、経済建設課から資料に基づき説明を受け、協議の結果、次のとおりまとめた。

調査結果

◎特定健康診査受診率向上対策においては、人間ドック受診者や掛かり付け病院での受診者に対し、特定健診の受診について丁寧な説明と周



キャンプ場リニューアル工事視察（議員協議会）



祝入学



安田中学校

入学おめでとう

安田中学校入学式